

平成 22 年 11 月 14 日「風土市」

掲載日:2010 年 11 月 14 日

平成 22 年 11 月 14 日「風土市」

10 月末に上郷花畑組合さんの野菜販売に同行させていただいたのですが、

その時、ウサビの友だちで仙台東照宮のアトリエ & カフェをやってる wasanbon さんが見に来てくれて

「もしよかったらうちでも野菜販売イベントしない？」

と声をかけてもらいました。

そして本日

ウサビ「赤大根うめえ……」



早朝五時ぐらいから活動のため、おなががすいて商品に手をつけるウサギ

東照宮のアトリエ & おにぎりカフェ wasanbon さんにやってきました。



ザ・テレビジョン風のポーズを決めるウサヒ

本日は風土市というイベントで

東北で活動するこだわりの食の作り手さん 4 人招いての展示会が開かれました。

桃色ウサヒ + 上郷花畑組合もその一端を担わせてもらう運びになりました。



ウサヒたちの他には

[あとリエペチカ](#) (焼き菓子・季節のジャム・瓶詰め)

[芦田珈琲](#) (無農薬・無化学肥料のコーヒー豆とカフェインレスのコーヒー豆)

[情熱工房 ねの吉](#) (クリームチーズ)

なにやら肩書きだけで生唾モノの素敵な名前の方々が顔を揃えています。

上郷花畑組合は

産業振興課で推進しているグリーンパートナーシップの取り組みとして

家の周りで作っている野菜の一部を仙台に向けて出荷しています。

仙台に暮らす人々の食の生活を助け、仙台の人々は里山に暮らす人々の生産物にお金を払うことで、山の生活を守ってもらう。

同じ生活者同士のつながりによる循環型社会の形成を目指すプロジェクトです。

消費者と生産者の垣根をこえた助け合う野菜販売の形が新しいということで、今回この風土市の企画での出店となりました。

この日のラインナップは

上郷花畑組合のおじちゃんおばちゃんの特選野菜

上司のりんご (役場の上司から提供)

同僚のラフランス (役場の隣に座っている同僚から提供)

という早々たるラインナップです！



ダンボールから大根の尻尾

箱8つぐらいにつめてはるばる山を越えてやってきた野菜たち。

ウサヒも中の人自ら野菜を販売するのははじめてで、いろいろ迷うこともありました。



おろおろする着ぐるみ

なんといっても今回は商品数が多いので。どう並べればわからず。

wasanbon さんのご好意で店頭と店内どちらも並べさせていただきました。



店頭



店内

ディスプレイ完了！！



リスの置物は西原のオフィスにある剥製「リス神さま」です。

そんなこんなで 10 時からスタート。



隣はお菓子屋「ペチカ」のお姉さん。

お姉さん「生まれてはじめて着ぐるみと一緒に出店しました～」

……それが普通だと思う。

普通じゃないのは、売れ行きの方で、

ウサビ押しのごぼう（「ウサ押しごぼう」） 200 円

白い、大きい、強いカリフラワー 150 円

そういう名前で売っていた。

あと、おばちゃんところの柿 230 円 はすぐになくなってしまいました。

特にカリフラワーの人気が高く。

一緒に出店したねの吉さんや、wasanbon のマスターさんも会の途中なのに買ってくれました。

途中、着ぐるみがいると店内が狭いので、外に客引きに出されたウサビ



外に出されたウサビ でも着ぐるみだから正直言ってぜんぜん寒くない。

車で通り過ぎる人たちがみんな手を振ってくれて大満足でした。

上司のりんごと同僚のラフランスも好評



旬のフジはやはりおいしい。

人気だったのが上の写真にもある「葉っぱ付きのりんご」

ディスプレイ用にもっていったのに、結局みんなお嫁にいきました。

中の人「味も大事だけど見た目も大事だね……」

この日、野菜販売用に長かった髪をぱっきり切った中の方は、なにかしみじみと思うのでした。

ウサヒ「あと値段も大事だね」

そんなこんなで無事イベントは終了しました。

また、機会があったぜひ出店したいです。

スペースをお貸しいただいた wasanbon さん

一緒に出店した皆さん

そして、野菜、果物をご提供いただいたみなさん。

本当にありがとうございます。

さらに野菜が売れるウサギになれるよう今後も日々精進！ココロを磨きます。